

様式第4号（第5関係）

### 活動結果報告書

平成30年7月26日

越前市議会

議長

殿

議員氏名 吉村 美幸

印



下記のとおり報告します。

日 程 平成30年7月25日(水曜日)～平成30年7月26日(木曜日)

活動先 全国市町村国際文化研修所

活動目的 市町村議会議員研修 2日間コース

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要 (不足のときは、補助用紙を用いる。)

7月25日

決算の意義と審査のポイントと実習

決算審査の意義と重要性とその流れや審査のポイントを学習

7月26日

決算の理論と実践

決算審査の新しいアプローチの実践

講師 関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科 教授 稲沢 克祐氏

感想: 専門用語が並びますが、経常財源、経常収支比率、地方債等ポイントで財政を学ぶことができました。

他市との比較をしながら越前市の状況が具体的に読めた学習でした。

3-1  
5  
3-4

様式第4号 (第5関係)

### 活動結果報告書

平成30年5月31日

越前市議会

議長 前田 一博 殿

議員氏名 吉村 美幸



下記のとおり報告します。

日 程 平成30年5月29日(火曜日)～平成 年 月 日( 曜日)

活動先 よしむら美幸 News Letter Vol.15

活動目的 議会での取り組み等を市民に伝える

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要 (不足のときは、補助用紙を用いる。)

印刷業者 ラクスル株式会社

支払金額 82,901円

印刷部数 27,500部

別添のとおり



# よしむら美幸 News Letter

2018.4  
Vol.15

index

- 巻頭言
- 市民活動紹介
- 越前市議会での一般質問

## 巻頭言

平成30年豪雪も記憶から失われていくほど、世の流れの転換を感じます。そして多額の除雪予算投入による財政面へのしわ寄せだけが残る思いがします。東京一極集中による地方の人口減少現象は単に“ひずみ”というだけでは説明のつかない危機感で、構造的な問題として対応が求められています。



越前市はこのまま推移しますと近い将来5万人台となり、経済的・広域的な見地に立ち、あらたな枠組みを構築する方向性が余儀なくされそうです。その為の一助として私は外国の方々との“共生”の意識を持つ必要性を訴えております。

外国人労働者によって文化の多様化がもたらされた地域には、大きな経済効果が生まれると言われています。それは地域のイノベーション促進と地域全体の生産性の向上です。「モノづくりの街」越前市が

**発行** 越前市市民ファースト  
吉村美幸

**連絡先** 福井県越前市広瀬町133-4-1

お気軽にご連絡ください!  
TEL: 090-1632-3083  
FAX: 0778-22-0574  
Mail: miyuki.y@sepia.plala.or.jp

Find me on  
Facebook



今後も成長し続けるためにはこれらの要素が欠かせません。異文化を持つ彼らと生活圏を共にし、働くことは、互いに努力が必要な面もあるでしょう。しかしそれ以上に、もたらされる恩恵に目を向け、今こそ前に進むべきです。

是非皆様のご意見をいただければと願っております。

## 市民活動紹介 ～いきいきサロンで出前手品～



地域の中で元気に頑張っている高齢者の方がたを対象としたいきいきサロン。市内200カ所のサロンにて、手品の出前講座を行っています。今年度最初のサロンでは、新しい手品を披露し、喜んで頂きました。

## 共に生きられる越前市へ



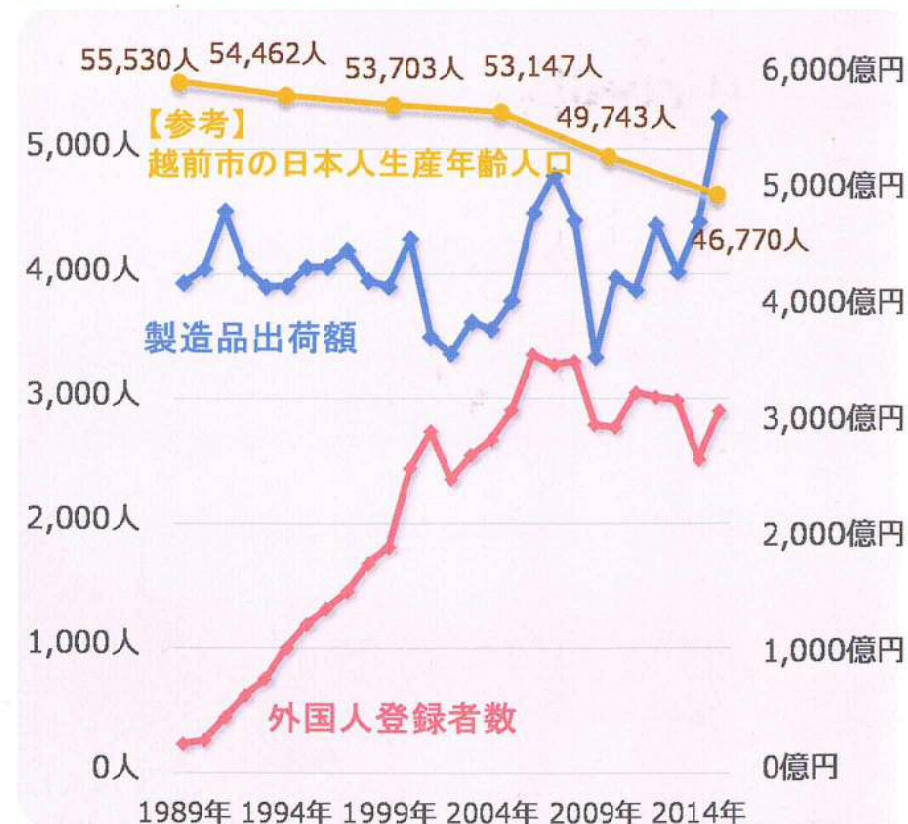
平成30年2月1日時点の外国籍住民は3,892人となり、越前市民の4.7%を占めています。これらの方々は今や「モノづくりの街」である市の貴重な労働力となっており、市の製造品出荷額は、外国人登録者数に比例して増減しています。

今や市の経済発展に欠かすことのできない彼らですが、様々な課題もあります。例えば子どもの教育や病院、公的機関での対応に困難を感じている外国籍の方々も多く、行政手続きでの支援が必要となります。また教育現場では、子ども達の学校適応が上手く行かず孤独感を抱えたり、学力に問題が生ずることも。様々な場面において、細やかなサポートが求められます。

### ● 外国籍住民の内訳

| 国籍    | 人数    | 割合    |
|-------|-------|-------|
| ブラジル  | 2,799 | 71.9% |
| ベトナム  | 330   | 8.5%  |
| 中国    | 273   | 7.0%  |
| フィリピン | 213   | 5.5%  |

### ● 越前市の外国人登録者数/製造品出荷額



【出所】越前市統計年鑑/工業統計調査/経済センサス

# 越前市議会での一般質問

3月の一般質問の内容の一部をお伝え致します。今回は、近年増え続ける在日外国人の方々との多文化共生、子ども・子育て支援改定法案の施行による子育て現場への影響、地方創生に関する国の施策と市の対応について質問をしました。

## 外国人労働者と多文化共生について

**Q** 越前市では、製造品出荷額と比例する様に外国人登録者数が増えています。企業の方とお話しても、こうした外国人の力なくしては、生産現場が成り立たないとも言われています。財政面でも、普通地方交付税算定の際、その基礎数値には、この外国人数が含まれて算出されているので、行政としても何らかの対策を取るための費用を見込んでいますと聞きました。越前市としてはどの程度が交付税として算定され、実際、これにかかるどういった使途に支出されているのか、お聞きします。

**A** 外国人が多い越前市においては、地域の特殊な財政事情を考慮して交付される特別交付税において、国際交流推進事業や外国人児童生徒支援事業など、国際化推進対策に関する経費に対して財源措置されています。

**Q** 越前市で働く外国人の方々を抱える言語・習慣と言った様々な問題と、それらを踏まえた多文化共生社会の実現に向けた今後の取り組みについて、方向性をお示ください。

**A** 新年度から外国人を対象とした地域ミーティングを開催し、今後の施策に反映していく予定です。地域ミーティングでは教育や防災、就労、子育て等の分野における生活支援等の各種施策を中心に意見交換します。総務省が示す、“地域における多文化共生推進プラン”の観点から、市多文化共生推進プランの策定に向け、新年度より検討を進めます。

## 子ども・子育て支援改定法案について

**Q** 子ども・子育て支援改定法案について、規制緩和はその有効性の一方で、根幹にある待機児童問題解消に伴い、支援の打ち切り・減額の恐れもあります。そのため民間の経営者は、国の緩和策によって経営の維持と保育等の質の維持が困難な状況になる事を危惧しておられます。制度は現場の実務者が有効活用すべきものであり、無理に押しつけられる今のやり方についてはいけない、との声もあります。これでは“子育てを大切に作る社会作り”とは言えません。この点について市の考えをお聞きします。

**A** こども・子育て支援に関する国の制度は、将来を見据えた持続可能な制度でなければならぬと考えています。

**Q** 国の特別保育事業は事業経費が全てで人件費は出ず、既存の保育士に負担を掛ける状況でやりくりせねばならず、パートを雇いサポートするのが精一杯とのこと。保育園・幼稚園は地方では現状維持が困難で、定員減を考えている経営者の方も多くおられます。それだけに保育士・幼稚園教諭などの雇用体制にも慎重な姿勢を見せておられます。即ち、非正規雇用にせざるを得ない状況のようです。昨年3月、同僚議員がこの件で質問しておりますが、保育士に対する処遇改善はどのように進んだのでしょうか？

**A** 民間保育園・認定こども園の保育士の人件費加算分として、12月補正予算に計上させていただきました。施設配置計画と人員配置計画につきましては、平成31年度改定の子ども子育て支援事業計画で検討してまいります。

## 人口流出と地方創生について

**Q** 2060年に1億人程度の人口を維持し、国力を保つことを目標として、国は2014年度に、まち・ひと・しごと創生法を策定しました。この法律は、東京への人口の過度な一極集中を是正するとともに、将来にわたって活力ある日本社会を維持していこうとするものです。これに越前市はどう対応しているのでしょうか。

**A** 本年度は策定より3年目となり、全市町を上げて人口減少対策・定住化促進政策を推進した結果、昨年が平成17年の合併以降、初めての人口増となりました。また、PDCAサイクルによる施策の進捗について成果指標で検証・改善する仕組みを構築しており、半期ごとに各種施策の進捗状況を確認、効果的な施策に修正しながら進めているところです。

**Q** 先般の総務省報告書による人口移動報告によると、福井県は転出超過であり、16歳から20歳台の流出が依然として多く、超高齢化率が上昇しています。市長が選挙公約に掲げられた50万人規模の広域高次機能都市はこれを想定した上での施策ならば実現を期待できますが、地方創生に対する市の取り組み方針についてお聞きします。

**A** 本市の課題を解決するため、市総合戦略の策定に当たっては、“女性が輝くモノづくりのまち～子育て・教育環境日本一”を本市の目指す姿に捉え、具体的な施策の方向性を示す基本目標として5本の柱を掲げ、特に力点を置いて施策を展開しております。

「美幸に一言！」のご案内

語る会を、右記内容で開催いたします。万障繰り合わせの上、ご参加ください。

日時 2018年6月10日(日)13時半～15時半

内容 3月議会から見えてくるもの

場所 広瀬町132-1(※MAP)



STEP 1 インターネットで議会中継がご覧いただけます!

STEP 1

越前市ホームページより「越前市議会」を選択

STEP 2

「インターネット議会中継」を選択

STEP 3

「議員一覧から選ぶ」を選択

STEP 4

「吉村美幸」を選択